

別紙

三協化成株式会社 安芸津事業所

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

三協化成株式会社 安芸津事業所

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市安芸津町三津4234番地

(3) 業種

1695 写真感光材製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成19(2007)年度を基準年度とし、平成22(2010)年度から平成26(2014)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **生産量 単位(千トン)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成26年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
エネルギー 起源CO ₂	1,197	1,111 7.2	1,188 0.8	1,162 2.9	1,047 12.5	1,203 -0.5	1,194 0.3
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	1,197	1,111 7.2	1,188 0.8	1,162 2.9	1,047 12.5	1,203 -0.5	1,194 0.3
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	486.7		482.8 0.8	472.7 2.9	449.8 7.6	444.8 8.6	426.7 12.3
実績に対する 自己評価	エネルギー消費量は削減出来ている。中国電力網における温室効果ガス調整排出係数を用いて年度比較しているが、係数変動の要因が大きい。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油原単位を5%削減	<ul style="list-style-type: none"> 各工場の蒸気使用量の把握 各製品の使用蒸気量の把握 ボイラー装置の効率管理および装置定期更新
2	電気使用量の削減	電気原単位の上昇防止	<ul style="list-style-type: none"> 各工場の電気使用量の把握 各製品の電気使用量の把握 設備TPMの取り組み
3	不適合品の排出防止	製品化100%を目指す	<ul style="list-style-type: none"> 予防、是正処置の徹底
4	以下、余白		

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	廃棄量の5%削減	<ul style="list-style-type: none"> 分別収集および資源化の徹底 包装材のリサイクル使用
2	環境負荷の低い製法への改良		<ul style="list-style-type: none"> 新製品毎の環境負荷把握と削減
3	省エネ活動教育		<ul style="list-style-type: none"> 社内教育を実施

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。